

Press Release

報道関係者各位

平成 21 年 10 月 5 日
株式会社ユビテック
(大証 HC 6662)

**CEATEC JAPAN 2009のローム株式会社製「紙幣鑑別向けCIS」デモ機展示
～ユビテック製イメージセンサ共通プラットフォームを使用～**

2009年10月6日～10日に開催される最先端IT・エレクトロニクス総合展であるCEATEC JAPAN 2009のローム株式会社ブースに展示されているマルチラインセンサヘッド「紙幣鑑別向けCIS」の新製品デモ機に株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長:荻野 司、以下「ユビテック」)製イメージセンサ共通プラットフォーム「CISモジュール化システム」が使用されています。当日、個別カタログにてご紹介しておりますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

■ 展示物のご案内

イメージセンサ共通プラットフォーム「CIS*モジュール化システム」
(ローム社製新製品 高性能マルチラインセンサヘッドのデモ機に使用)
(*CIS:Contact Image Sensor:密着イメージセンサ)

【製品概要】

CIS、リニアCCD(モノクロ、カラー)、エリアCCD/CMOS(モノクロ、カラー)等イメージセンサの制御と読み取り画像処理及びI/Fまでをモジュール化するシステムです。金融鑑別向けや工業向けの各種イメージセンサの評価及びセンサモジュールの製品化を短納期で実施できるハードウェア/ファームウェア及びソフトドライバ/評価アプリケーションで構成されたプラットフォームが準備されており、短納期で開発、センサモジュールでの量産開発及び生産までの受託が対応可能です。

【主な機能と特徴】

- ・ CIS制御機能(各種LEDの定電流及び同期点灯制御、駆動クロック制御(Max16MHz))
- ・ 読み取り画像処理(AFE(内部10bitADC,Max48MHz)、画素補正処理(シェーディング補正))
- ・ ライン/画素補間処理、任意の γ 変換、フィルター処理
- ・ I/F(USB2.0HS、専用デジタル対応可)
- ・ 専用ソフトウェア(専用USBドライバ、読み取り制御/評価アプリケーション(WindowsXPsp2～sp4)保存フォーマット(BMP、JPEG、RAW、その他))

■ CEATEC JAPAN 2009

主催 :CEATEC JAPAN 実施協議会、社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)、情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)、社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)
運営 :CEATEC JAPAN運営事務局一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会
日程 :2009年10月6日(火)～2009年10月10日(土)
展示場所 :幕張メッセ ホール8/展示番号 8J29(ローム株式会社ブース)
URL :<http://www.ceatec.com/2009/ja/index.html>

引き続き、ユビテックのイメージング技術を駆使した製品開発を進め、広く世の中に提供してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561

以上